

かたの民報

議会版

2010年10月10日
NO. 1509

【発行】
日本共産党
市議会議員団

ご相談は市役所
議員団控室へ
私部1-1-1
☎892-0121
(内線301)



中上 さち子
倉治 6-17-13
☎893-6785



さかの 光雄
私部 1-38-23
☎893-1083



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835

9月議会

H22年度補正予算

ふじが丘保育園が増築し、定員20人増



9月議会(9月29日～10月21日)が始まりました。
平成22年度補正予算として、安心子ども基金を活用した事業などが提案されています。

藤が尾にある私立「ふじが丘保育園」が、施設を増築し、来年4月から定員を20人増やすことになりました。待機児童の減少につながることを期待されます。

定員増の内訳は、0歳児4人、1歳児0人、2歳児4人、3歳児5人、4歳児

4人、5歳児3人となっています。

増築の費用は総額3759万円で、大阪府の安心子ども基金から2分の1、交野市と事業者がそれぞれ4分の1ずつ負担します。

日本共産党議員団はこれまで、安心子ども基金を活用して、保育所の増設を急ぐよう、議会で繰り返し求めてきました。

8月1日現在、保育所の待機児童は56人(求職中などは含まない)で、1園の増築だけでは対応できません。今後、待機児童の解消にむけ、さらなる対策が急がれています。

安心子ども基金を活用したその他の事業

(H22年度補正予算案)

- 市役所ロビーに授乳室を設置 (67万8千円)
- 要支援乳幼児家庭訪問事業 (179万6千円)
- 乳幼児健診を受けていない家庭などを訪問し、育児不安の解消をはかる
- 園庭開放の推進 (500万円)
- 市立3園、私立7園の園庭に遊具を設置
- 子育て支援センター等の備品購入 (106万円)
- 新型インフルエンザ対策事業 (214万円)
- 学校の空気清浄機、消毒用液購入
- 児童虐待防止啓発事業 (77万9千円)



大阪広域水道企業団の設置に日本共産党は反対しました

大阪府営水道を廃止し、来年4月に、大阪市以外の市町村で広域水道企業団を設立し、府営水道の事業を継承する計画が進められています。9月議会に企業団の規約案が提出されましたが、日本共産党は反対しました。反対の要旨は、次のとおりです。

(1) 大阪広域水道企業団を設置するに至った経過は、橋下知事が府を解体する方向を持ち、府水道事業を大阪市に渡す内容からスタートしました。以降、紆余曲折があり、市町村の企業団方式となりました。

(2) 今年1月の市町村の首長会議において、将来的には「府域一水道」をめざすとの確認が行われました。今回の規約には、「府域一水道」にするとの規定はありません。しかし、規約第3条の企業団の事務の中に、「水道用供水給事業」以外に、「水道事業の受託・技術支援に関する事務」が入っており、企業団が市町村の水道事業を受託できるようになっています。これは、

府域一水道に進めていくステップとなるものです。

(3) 交野市は、第6次水道事業計画を実施しており、おいしい地下水を8割に引き上げる計画です。府域一水道になれば、交野市の水道はどうなるのか、現状では不明で、大変心配されます。企業団方式のあり方・業務内容など、もっと時間をかけて検討すべきであり、拙速な発足には反対します。

(4) 企業団の議会は定数30人で、交野市議会から、毎年1名出すことが出来ず、市議会の意見が反映できないことも問題です。1名出せるようにすべきです。